



規律 協同 責任

令和2年度 福島県立原町高等学校 経営・運営ビジョン

教育目標

未来を開く豊かな心を持ち逞しく生きる人間の形成をめざし、一人ひとりが自主的・主体的に学ぶ力を育てる。

教育方針

1. 高校生としての調和のとれた発達を図る。
2. 知識を深め、情操を豊かにし、実践力を養う。
3. 社会の変化に対応できる能力を育成する。
4. 国際社会に生きる日本人としての資質を養う。

本校では、文武両道の理念、良き伝統及び自主・自律の校風を継承・発展させ、心身ともに逞しく、夢・理想を追い求め、未来を切り拓くリーダーの育成に努めています。そのために、教職員が一丸となり、教育活動全般に全力で取り組むことを奨励し、「社会性」「協調性」「思いやり」「判断力」他、総合的な人間力を高める教育を実践してまいります。

令和2年度は、次の目標を掲げ、実現に努力してまいります。

- 質の高い授業を創造することにより、自ら学び探究できる姿勢を培います。
- 学校行事、部活動等への主体的な取り組みにより、達成感や自己有用感を高めます。
- 生徒に寄り添い、生徒と向き合う指導をとおして高い進路目標達成を目指します。
- 地域の信頼に応え、地域に愛される、開かれた学校づくりに努めます。
- 使命感と倫理観に溢れる教員集団により、組織的な学校運営に努めます。

校長 山崎 雅弘

重点目標

進路の実現

- ◎3年間を見通した計画的な指導により、最後まであきらめさせない進路指導を貫きます。
- ◎ガイダンス機能を充実させ、生徒一人ひとりの進路希望に応じたきめ細かい指導を展開します。
- ◎各種進路行事を通して早期の進路目標の形成、進路意識の高揚を図ります。
- ◎「主体的・対話的で深い学び」を実現する日々の授業と、個人での自律した学習を促進します。

学力の向上

- ◎対話による学びを取り入れ、考えさせる授業、考えを表現させる授業、他の考えに触れ、思考を深める授業を展開します。
- ◎新しい大学入試制度に対応できる高い学力と応用力を育成します。
- ◎習熟度別授業やICTの活用などにより、個に応じた学力の伸長を図ります。
- ◎タイム・マネジメント能力を高め、「集中と効率」によって、文武両道を実現します。

豊かな人間性育成

- ◎気品ある身だしなみと態度、規範意識を育てます。
- ◎学校行事や生徒会活動、部活動を通して、自主自律の精神や創造性、協調性を育みます。
- ◎生徒一人ひとりの理解に努め、カウンセラーや保護者と連携し、悩みや不安への支援を行います。
- ◎安全や健康、命の尊厳についての意識を高め、事故防止、心身の健康保持、いじめ防止に努めます。

保護者・地域との連携

- ◎学校情報、進路情報の積極的な発信に努め、保護者・地域との連携を深めます。
- ◎PTA、同窓会等と連携しながら生徒活動の充実を図ります。
- ◎地域の行事、ボランティアに参加し、社会性を養うとともに、地域社会に積極的に貢献します。
- ◎伝統ある「原高」としての誇りと自覚を持ち、地域から信頼される学校づくりに努めます。